

位置図



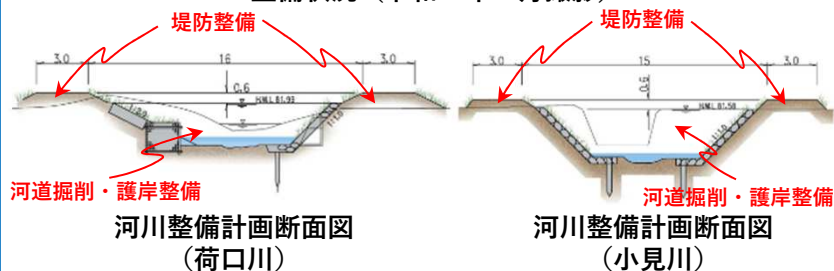
浸水状況 (令和2年7月豪雨)



整備状況 (小見川)



整備状況 (令和6年3月撮影)



進捗度とその内容

- 1 プロジェクトの説明
現場調査のために地域の皆様へプロジェクトの説明を行います。現地調査の協力をお願いします。
- 2 測量・地質調査
堤防などの設計に必要な資料の収集・測量・調査を行います。
- 3 堤防などの設計
収集した資料や測量図面を基に堤防などの設計を行います。
- 4 設計内容の説明
地域の皆様へ堤防等の設計内容や用地取得に関する説明を行います。
- 5 用地幅杭設置
設計に基づき堤防等の工事に必要な用地範囲を示す杭を打設します。
- 6 用地・物件の調査
堤防等に必要用地、建物等の調査を行い、所有者立会いのもと、用地境界等の確認を行います。
- 7 補償の説明・契約
用地・物件調査の結果を基に所有者の皆様へ補償内容の説明を行い、契約締結後、補償金の支払いを行います。
- 8 **工事** **今はココ!!**
設計に基づき工事をを行います。
- 9 完成

概要

- 事業着手：平成20年度
- 延長：荷口川 600m
小見川 1,100m
- 整備内容：流下能力を向上させるため、築堤・河道掘削を実施
- 令和2年7月豪雨では、流域で浸水被害が発生 (浸水面積30ha)

進捗状況

- 荷口川は、下流側約200mが整備完了
- 小見川は、下流側約810mが整備完了

令和6年度実施内容

- 護岸工事、取水堰工事、用地補償

